

札幌市教員育成指標【栄養教諭編】

(平成31年2月19日策定)
(令和8年3月1日一部改定)

求める教員像	ステージ	【養成段階】	ステージ1 【基礎形成期】	ステージ2 【向上・充実期】	ステージ3 【深化・牽引期】	
		札幌市が求める教員 人生スタート時の姿	栄養教諭として必要な基礎的知識 や技能を学び、実践を積み重ね、 基礎を固めるとともに、同僚や先 輩からの助言等を得ながら、協力 して職務を遂行する。	栄養教諭としての専門性を高め、 食に関する指導と学校給食の 管理の一体的な展開ができる よう、活動のリーダーとしての 資質を磨く。	豊富な経験を生かして、全校的な 視野に立ち、学校づくりの中心 的な役割を果たし組織的な運営力 を高める。	
教育者として、 教育的愛情を、 常にもち続けて いる教員	観点	使命感・責任感・倫理観	●教育者として、崇高な使命を深く自覚し、強い責任感や法令遵守の精神、高い倫理観をもっている。			
		情熱・教育的愛情	●札幌を理解し、愛着をもつとともに、教職への誇りと情熱、子どもへの深い教育的愛情をもっている。			
札幌市学 校教育の基 盤	人間性・ コミュニケーション	●豊かな人間性や広い視野、人権尊重の意識をもち、コミュニケーションを図りながら、同僚性を高め、他者との信頼関係を構築している。				
		●常に自己研鑽に努め、向上心をもって主体的に学び続けている。				
教育の専門 家として、実 践的指導力 や専門性の 向上に主体 的に取り組 む教員	食に 関する指 導	子ども一人一人を大切に教育を 理解し、子どもの可能性や活躍の 場を引き出す実践を学ぼうとして いる。	「子どもの声を聴くこと」を大切 にしながら、子どもとの信頼関係 を構築するとともに、同僚と協働 することで子どもの可能性や活躍 の場を引き出す取組を実践してい る。	全ての教育活動において子ども 一人一人の困り・思い・願い等 に向き合うとともに、同僚性を 発揮しながら、子どもが自分の よさや可能性を感得できるよう、 互いに認め合える取組を実践 している。	園・学校だけでなく、地域全体 で「子どもの声を聴くこと」を 大切にしながら、組織的に「人 間尊重の教育」の理念に基づい た取組を推進している。	
		食に関する課題を踏まえた全体計 画作成の重要性や作成に当たっ た栄養教諭の役割について理解 しようとしている。	学校教育目標や実感を基に、全 体計画を提案し、担任等との連 携・調整を図りながら食に関す る指導を推進して、適切に評価 するとともに、子どもが主体的 に取り組む実践を行っている。	学校教育活動全体において、系 統性や活動間の関連を図った全 体計画を中心となつて提案し、 体系的、継続的な食に関する指 導を推進し、適切に評価してい る。	地域の特色を生かしながら系 統性や関連を図った全体計画を 提案し、他の計画と整合性をと るなど、包括的に捉えた食に関 する指導を推進し、適切に評価 している。	
		教科等の特色やねらいを知り、 専門的な立場から食に関する指 導に参画しようとしている。	教科等の特色やねらいを理解し、 専門的な立場から食に関する指 導を行っている。	担任等と連携して授業に関わり、 教科等のねらいを達成するための 指導内容、評価の計画を立て、 実践している。	専門性を発揮し、授業改善を図 るとともに、学習状況を適切に 評価し、効果的な指導方法で 実践している。	
	生徒指 導	児童生徒の個別的な課題（食物 アレルギー、偏食、肥満、痩身等） について理解している。	相談指導の手法を身に付け、専 門知識に基づいた対応をしてい る。	専門職として身に付けた技術 を生かし、相談・指導を実施し ている。	専門職として身に付けた技術 を生かし、相談・指導を実施す るとともに、的確に助言がで きる。	
		子ども理解	子ども理解の大切さを認識し、 子どもと積極的に向き合おうと している。	基礎的な知識を身に付け、子 ども一人一人の状況、背景、特 性を理解し、適切に向き合っ ている。	専門性を生かし子どもを取り 巻く状況を、広い視野から捉え、 寄り添った対応をしている。	専門性を生かし、効果的な手 法を講じて、迅速で組織的な 対応をしている。
	給食管 理	個々の指導	個や集団を指導する手だてを 理解している。	子どもとの良好な信頼関係を 築き、保護者等の関係者や担 任等と連携しながら、個や場 面に応じた指導を行っている。	子どもの状況を的確に捉え、 担任や校内組織と連携し、組 織的継続的な指導をしている。	関係機関や担任等と連携して 環境を整え、組織的かつ適切 な指導をしている。
		給食経営	学校給食法、労働安全衛生法等 関連法令の重要事項を理解し ている。	関連法規や調理委託内容を理 解し、給食経営をしている。	関連法規や調理委託内容を理 解し、給食経営をするると ともに、適切に助言ができる。	
		栄養管理	栄養管理に関する業務の基礎・ 基本を理解している。	「学校給食摂取基準」に基づき、 献立を作成するとともに食物ア レルギーに配慮した対応がで きる。	適切な栄養管理とともに、地 場産物等を給食に活用し、教 科等の指導に活かす献立を 作成している。	適切な栄養管理とともに、 献立作成等に関し、適切な 助言を行うなどの役割を果 たしている。
	教育課 題への対 応	衛生管理	衛生管理に関する業務の基礎・ 基本を理解している。	「学校給食衛生管理基準」に 基づき、管理を中核となり行 っている。	食中毒予防等に係る適切な 衛生管理を中核となり行っ ている。	「学校給食衛生管理基準」に 基づき、衛生管理を中核と なり行うとともに、助言を 行うなど指導的立場を果 たしている。
		特別支援教育に関する専門性	子ども一人一人の教育的ニーズ に応じた特別支援教育に関す る専門性について学ぼうとし ている。	子ども一人一人の教育的ニーズ に応じた特別支援教育に関す る専門性についての知識を更 新し続けている。		
		特別支援教育に関する指導力	子ども一人一人の教育的ニーズ に応じた支援・指導について 認識し、組織的な対応等の 実践を学ぼうとしている。	教師間の連携を図りながら、 適切に学習上・生活上の支 援・指導の工夫をしている。	教師間の連携を密にしなが ら、子どもの教育的ニーズを きめ細やかに見取るととも に、必要な支援や適切な 指導に努めている。	学校全体における組織的な 対応の中心的役割を担い、 全ての教職員が子どもの 発達特性等を踏まえた支 援・指導ができるよう適切 な助言等を行っている。
	教員も 連携・学 校づくり を担う一 員として、 地域等と 取り組む	組織参 加・組織 運営	ICT活用指導力	情報モラル・情報セキュリティを 正しく理解し、ICTを適切に 活用しようとしている。	ICTを活用し、食に関する指 導するとともに、献立作成や 発注などの学校給食の管理 業務を行っている。	専門性を生かし、ICTを 効果的に活用した食に関す る指導方法を他の教員に 提案している。
学校づくりへの参画			栄養教諭の役割と職務内容、 学校組織・運営や校務分掌の 内容について理解しようとし ている。	学校教育目標を踏まえ、食に 関する指導や給食管理に関 する方針を立て実践してい る。	校内組織の充実に積極的に 関わり、学校教育目標の 実現に向けて、工夫や改善 を行っている。	学校運営についてプランの 構築に参画し、計画的・協 働的に職務を遂行する ことができる。
危機管理			危機管理の重要性を理解し、 危機を察知して迅速な行動 をとろうとしている。	安全・安心に配慮した環境に ついて理解し整備するととも に、事故等の発生時には、 速やかに報告等を行い対 応している。	給食に起因する事故（給食指 導を除く）の未然防止に向 けてチームとして早期発見、 早期対応を組織的に行っ ている。	給食に起因する事故未然防 止、再発防止を組織的に推 進するとともに、緊急時 にはチームの中核として 対応している。
関係機関等との連携			家庭や地域、関係機関との連 携の大切さを理解し、教育活 動に活かそうとしている。	関係機関の役割を理解し、 家庭や地域、関係機関と連 携して日常の実践を進め ている。	家庭や地域、関係機関と連 携を深め、協働して適切 に対応している。	積極的に家庭や地域、関係 機関とネットワークを形 成し、連携・協働して 対応している。
教育課題への協働的な対応	教育課題に関心をもち、協働 的に行動することの重要性 について理解を深めよう としている。	教育課題を把握するととも に、担任等と協働して課題 解決に当たるよさを理解 し、ともに支え合い実践 している。	教育課題の解決に向け、有 効な手だてなどを考え、 担任等と協働し、共に支 え合い、効果的かつ適切 に対応している。	教育課題の解決に向け、 全校的な視野に立ち、見 通しをもって適切に対 応している。		